

2代目社長の濱田満寿次氏直筆の「誠心」。
社風「誠心(まごころ)」は現在も社員に受け継がれています。

〈特集〉

第68期スタート

社長・部門長の想いを綴る

濱田重工が、この先を目指すべき姿とは、いったいどのようなものなのか。
第68期のスタートとして、松本社長と各事業部門長に、前期の振り返りと
今期への想いを伺いました。トップと事業部門長の想いを皆で共有し、
持ち場・立場で求められる役割を確実に推進していきましょう。



7月の経営会議の参加者の皆さん

厳しい局面で迎えた第68期 まごころ 今こそ「誠心」を持ち 質の高い仕事を

8月1日から当社の第68期がスタートしました。今期は中期経営計画の2年目で、3年目は創業120周年を迎えます。熊本地震の被害など厳しい情勢のなか、課題をクリアすることはもちろん、それぞれの仕事への取り組み方を社長に聞きました。



代表取締役社長 松本 豊



新日鐵住金(株)殿向けヤード機械ほか国内での販売に関する業務提携を韓国のSMH社と結びました。当社松本社長とSMH社Chung社長(右)



韓国SMH社のスタックリクレーマー

第68期は、シリコンウェハー事業部の操業再開が最優先課題です。現在、鉄鋼事業・エンジニアリング事業を軸として、シリコンウェハー事業部の早期

式というタイミングでの被災でした。第68期は、シリコンウェハー事業部の操業再開が最優先課題です。現在、鉄

鋼需要の低迷、エンジニアリング事業の価格競争が厳しい状況下、当社と社員は今後どのように対応していくべきでしょうか。

ー 第68期に、より強固な地盤を固めるために必要なことは何でしょうか。第68期は、どのような1年になりますのでしょうか。

当事者意識を持つて 課題を推進

今こそ、濱田重工の底力を發揮する時です。熊本の皆さんと痛みを共有しながら、この創業以来最大の難局を乗り越え、更なる飛躍を遂げましょう。

そして、今回の教訓をBCP(事業継続計画)に生かさなくてはなりません。

社員一人ひとりが当事者意識を持ちながら、当社経営指針・中期経営計画基本方針に基づく中期課題や重点課題を、確実に推進してくれることを期待しています。

第67期は一定の成果を残す

復旧に向けて努力を

ー 第67期を振り返ると、どのような1年だったでしょうか。

第67期は事業環境面での大きな課題として、鉄鋼事業では君津製鐵所の高炉2基体制への移行、シリコンウェハー事業では、お客様の要請に対応する熊本工場の増産体制の確立を上げていました。残念ながら4

月に発生した熊本地震の影響で、この大きな課題の一つが滞り、操業停止という事態に見舞われたことは想定外でした。特に、お客様から強い増量要請のタイミングで供給責任を果たせなくなってしまったことは断腸の思いです。

その反面、実績が評価できるのは、

国エネルギー研究開発プロジェクト「COURSE 50」の工事や操業に全社一丸となつて対応したことです。産機事業部は韓国の大手SMH社との提携で八幡スタックホイルローダーを初めて受注し、更なる技術力向上と新たな事業展開に期待しています。

会で好評を得て、全社大会(第4回)の出場権を獲得したこともうれしく思います。全社の皆さんの日々の努力に感謝いたします。

一人ひとりが

課題が達成できたのも大きな実績です。それ以外にも、昨年9月の第3回新日本賞を受賞したことや、君津支店製錬課の発表事例がAC&M(アクションサーケル＆マネージメント)の所内大

会で好評を得て、全社大会(第4回)の

出場権を獲得したこともうれしく思

います。全社の皆さんの日々の努力に感謝いたします。



2015年・2016年と当社はモノづくりフェアに出展。会場で説明する社員に声かけをする社長(右)

社長の プライベート紹介

社長が最近はまっているものは、水ようかん。小豆の味が薄く寒天が強い、どちらかと言えば高級ではない物を好んで食べています。

A photograph showing three construction workers in a industrial setting. The worker in the center is wearing a white shirt, a yellow and green safety vest with '安全第一' (Safety First) and '施工' (Construction) written on it, and a white hard hat with '吉田第一' (Yoshida Ichi-Do) printed on it. He is holding a yellow folder and a white clipboard. To his right, another worker in a similar uniform and hard hat looks on. In the background, there's a green sign with Japanese text and a yellow metal railing.

八幡支店工事部をパトロールする社長

なトラブルを絶対に起こさないことです。日々、各種安全活動を継続的に実施し、その成果も実感していますが、今年に入り軽微な災害が散発しました。現在までの安全成績は、不休1件、軽処置6件、重大ヒヤリハット1件、ヒヤリハット3件、合計11件と、決して褒められた数字ではありません。なかでも2月の不休災害、5月の重大ヒヤリハットと、ルールを逸脱した内容の悪い事例も発生しています。



パトロール後に君津支店工事部の皆さんと社長で記念写真

影響が大きく、エンジニアリング事業では、依然、受注・価格競争という厳しい競争が続いています。先の見通しに环境ではありますが、お客様に対してもパートナー会社としての責務を全うしていくことが重要であることに変わりありません。社員一人ひとりが「誠心」を忘れることがなく、持ち場や立場で求められている役割をきっちりと果たしてほしいと思っています。

「基本の徹底」 なくして安全

肝に銘じて行動を

—安全とコンプライアンスの取り組みについて、どのように強化していくべきでしょうか。

さらに、交通事故が7件発生したのも異例です。今年も災害の多くは「ちよつと注意していれば」日常生活においてもありえるといったものです。社員一人ひとりが、この事実をしっかりと認識し、改めて「基本の徹底なくして安全なし」を肝に銘じてください。

さまざまな場面で、基本行動順守・ルール順守の再徹底を確認していますが、「当たり前かつ大事なこと」が本当に社員一人ひとりに伝わっているのか、なっています。昔は厳しい上司が各職



君津支店工事部整備課重機工場をパトロールする社長(左)

安全の基本の徹底はもちろん
当たり前・大事なことを確実に伝えることを
今一度徹底してください。



社長がストレスを感じた時の解消法は靴磨き。汚れ落とし、靴墨、水研ぎなど、気づけば4時間経過していることもあるとか。根気よくやって、艶が出るのが楽しいそうです。

2016年9月号 はまゆう



若手エンジニアと対話を声かけする社長



2年後の創業120周年を強く意識した創業118周年記念式典



八幡支店コーケス課ブルーウェーブサークルが、第3回新日鐵住金グループJK大会に出場。発表者をはじめ新日鐵住金(株)殿の関係者の皆さんと社長が懇親会で談笑



都市対抗野球の初戦(対JR西日本)で、かずさマジックを応援しました

場にいて、大事なポイントを押さえた注意をしていました。今は世代交代が進み「叱る」ことが減っています。世代・組織の変化に伴い、本来受け継がれるべきものが失われていくのではないかと危惧しています。

安全活動はもちろん、基本的には作業標準書に従って仕事を進めていますし、品質管理、SI-QC・提案活動、リスクアセスメント活動などの各種活動も体系化されています。それに比べると、主務職の各種活動が不足しているように感じます。もう一步、日々の仕事の質を向上させ、職場の活性化につながるような活動を進めてもらいたいと思います。

自主自律の精神で業務運営ができる社員が集う会社を

—第68期の目標・課題についても、お話しいただけませんか。

一人ひとりが、新しい期の目標に前向きに取り組んで結果を出すことが

大切です。技術職の皆さんには、日々の安全活動はもちろん、基本的には作業標準書に従って仕事を進めていますし、品質管理、SI-QC・提案活動、リスクアセスメント活動などの各種活動も体系化されています。それに比べると、主務職の各種活動が不足しているように感じます。もう一步、日々の仕事の質を向上させ、職場の活性化につながるような活動を進めてもらいたいと思います。

—創業120周年を見据えて、どのような企業を目指すのか教えてください。

当社は、鉄鋼・エンジニアリング・シリコンウェハー事業の3本柱が基幹事業ですが、これに加え4本目の柱となる事業構築を目指していきます。

また、会社の未来を創り、企業価値を向上させる手段としてC.I.(コーポレートアイデンティティ)を推し進め形あるものにし、2年後の創業120周年に花を添えたいと考えています。

昨年刷新した社内システムをブレードアイデンティティ)を推し進め形あるものにし、2年後の創業120周年に花を添えたいと考えています。

ラッシュアップして、業務の効率化、仕事の質の向上に繋げていきたいと思います。

当社が目指すのは、風通し良く、確実な報連相や指示命令ができる組織。そして自ら考え責任を持って行動し、自主自律で業務運営ができる社員が集い、誇りを持って働く企業であることです。お客様に対しても、「誠心」を持った質の高い仕事を通じて信頼を得ていくことが、当社らしいのではないでしょうか。

法令順守をはじめ企業の社会的責任の全うはもちろん、会社を永続的に成長させることで多くの雇用を生むなど、社会貢献にも努めたいと思います。

社長が最近買ったものは4Kテレビ。9年振りに買い替えたので、その進化にびっくり。ネットにもつながるので、パソコンでは観なかったYouTubeなどを大きな画面で視聴して、トレンドをチェックしています。

部門長の想いを受けて前進

第68期のスタートにあたり、事業部門長の第67期の振り返りと、第68期の重要課題と取り組みについて話を聞きました。
部門長の「新たな方針」をもとに、私たち一人ひとりも目標に向かって前進していきましょう。

高精度・高効率の体制へ 整備・設備保全技術を生かし

第67期は、数々の功績を残す
安全と製造実力向上が課題

第67期は、昨年9月にコークス課が新日鐵住金株全社J-K大会に参加して、社長表彰を受けるなど、輝かしい功績を残すことができました。また、中期合理化を含む業績評価で、新日鐵住金(株)八幡製鐵所殿から「2年連続で最高評価」、JR小倉駅前のペデストリアンデッキの鉄骨部分の公共工事で「優秀工事評価」をいただきました。第68期は、次のことを目標といたします。

- ①強靭な安全職場の再構築
4Sと指差呼称の徹底を基軸とし、3本柱(基本行動の徹底・風化防止・風通し)を実践し、完全無災害および環境・防災トラブルゼロ職場を直協一体となって実現します。
- ②製造実力の向上
八幡製鐵所殿の生産構造が変化していくなかで、製鉄・製鋼の安定生産を支援し、他所・他の鉄鋼メーカーとの競争力向上に寄与するため、当社固有の技術である「基盤整備関連技術」「設備保全技術」を活用し、積極的に提案していきます。

安環防のトラブル防止と
工事・作業の精度を高める

安全・環境・防災のトラブル防止は、当社の信頼を維持するとともに、新日鐵住金グループの競争力向上のためにも欠かせません。そのためには、現場での対話の強化と計画的な設備管理強化が必要です。安全推進グループを結成し、より現場の実態把握ができる体制に強化します。環境・防災面では、落鉱・落炭管理技術の早期確立を進めています。また、製造実力向上も必須。現在推進中の工事体制を強化し、更に高精度・高効率の作業を武器とした体制強化に努めています。

message
八幡支店社員に
メッセージ

課題を実行するために、プロ意識の醸成と相互注意が可能な雰囲気の良い職場を構築し、目標達成に向け、一丸となつて推進することを期待します。八幡製鐵所殿が「総合力No.1の鉄鋼メーカー」を目指すための同志となるよう、今期を完全無災害で乗り切り、信頼される濱田重工を目指して、誠心誠意取り組んでいきましょう。

目指せ！ 強靭な安全職場
信頼さかる 八幡支店



私のプライベートの目標
ゴルフスコア95以下そのための体力増進



年間ゴルフスコアは95以下を目指します。そのための基礎体力増強を目標に週に2回、1回につき5キロのランニングを実践します。

八幡支店長 具島 昭

無災害記録を継続し、 臨時・新規作業、工事の獲得を

第67期の安全と売上高は 目標値を達成

第67期は安全の面で、無災害記録を継続しました。2012年3月2日から継続し、今年は年初から完全無災害を継続中です。また、売上高が、過去最高記録という形で期計画を達成することができ、今後に向けての励みとなりました。

主管の一ีズに応えるために 安全・環境・技能を高める

第68期は、無災害記録の継続(完全

(特に排水トラブルゼロの達成)、収益計画の超過達成を目指します。安全は、光支店すべての活動の根本であり、安全の確保なくしては安定的な企業活動が継続できないからです。そのため、一人ひとりの安全感性の向上と適度な緊張感の維持を図ると同時に、各種安全活動を愚直に進め、安全の重要性を全員に繰り返し認識してもらうように努めています。

環境面では、環境マスターープランの推進により、各種設備対策を進めてはい

ますが、その完成までには操業側での歯止めが必要です。環境事故が及ぼす社会影響と自分たちの役割を理解して、対応技能のより一層の向上を図ることで、確実なトラブル防止に努めます。

第68期の利益計画は、従来レベルを超える高い目標を設定しています。臨時に積極的に獲得する必要があります。主管の一ีズを的確かつ早期にとらえ、その要望に的確に応えることで、チャンスを逃さないようにしていきます。

光支店社員に メッセージ

お客様から信用され、頼られる存在になり、さらなるビジネスチャансの拡大につなげていくことを念頭に置いてください。

そのため、「それぞれに与えられた仕事(目標)を確実にこなしてください。内容の大小にかかわらず、きちんと最後まで気を抜かず丁寧にやり遂げていきましょう。ただし、無理・無茶をするのではなく、楽しく余裕を持った職場つくりを並行して行なうことが大切ですので、よろしくお願いします。



光支店長 槙野伸幸

目標必達に向けて 支店一丸となって頑張ろう

私のプライベートの目標 テニスの試合で勝利

テニス公式戦で1勝したいですね。高年齢で始めたため、なかなか上手くならず、ベテランプレーヤーには全く歯が立ちません。それでも気持ちだけは、錦織圭になつたつもりで、勝っておいしいビールが飲めることを目標に、体力維持も兼ねて週末はテニスコートに通います。



現場での安全行動を徹底 利益計画達成にチャレンジ！

現場の安全のレベル向上を実感

君津支店長として最もうれしいことは、昨年8月29日以来、完全無災害を継続していることです。もちろんすべてが完璧なわけではなく、トラブルやミスもあります。その際、本質的原因を追究し、再発防止対策をしっかりと進めていく。現場の皆さんのがそれを着実に実行している成果が、完全無災害につながっていると確信しています。

大きな目標は完全無災害の 継続と利益計画の必達

①完全無災害の継続

私たち働く者の幸せは、家族みんなが安全で健康に明るい生活を送ることです。ですから絶対にケガをしてはいけません。完全無災害は「目標」というよりも、「絶対にそうではなくてはならない」ものなのです。製鉄所の最前線の現場を主要作業場とする君津支店にとっては高いハードルですが、これを「当たり前」にしていかねばなりません。そのためには、まず現場の人ひとりが、自分と仲間の安全を確保する行動を徹底することです。そして管理・監

督者は、現場実態を把握して、より安全・快適な職場づくりを徹底すること。現場と管理・監督の両輪で、高いハードルを乗り越えていきましょう。

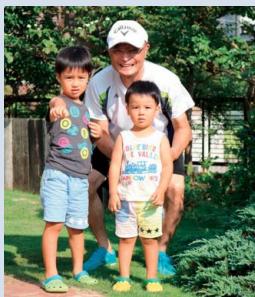
②第68期利益計画の必達

明るい生活を送るには、「お金」が必要です。そのお金を得るために、会社が利益を上げなければなりません。今年4月の熊本地震で、熊本工場が影響を受けました。その立ち直りに、全社一丸で取り組んでいく必要がある第68期は一層、利益計画の達成が重要なのです。

君津支店社員に
メッセージ

第68期の利益計画は、非常にチャレンジ性の高いものです。達成には、解決すべき課題が山のようにあります。しかし「今まで見えていなかつた」ものが「見えるようになつた」だけのこと。課題が見えれば、対策が立てられます。大きなものは、対策の方針を決め、解決に向けた活動に移っています。しっかりと活動していくば、課題は必ず解決でき、目標も達成できます。支店一丸となつて正々堂々、自信をもつて進んでいきましょう。

全力疾走 に向けて！



私のプライベートの目標

全力疾走できる脚力の獲得

陸(りく、5歳)、剛(ごう、3歳)という男の子の孫がいます。とても元気で、足が速くなりそうです。孫とかけっこ競争をしたい！そのためにはジョギングではなく、「全力疾走」できる脚力が必要です。孫とかけっこ競争できるよう、50m全力疾走を目指して頑張ります！

君津支店長 中村圭一

安全を構築し、基本を徹底 全員参加で活力あふれる力強い支店へ

**大分支店ファミリーが増え
仲間の安全・健康に感謝**

STEP 1 現場一人ひとりの意識向上

第67期は安全面では、軽处置災害1件を発生させたものの、支店ファミリー全員が安全で健康に無事過ごせたことは、喜ばしいことです。また定期採用が5人、中途採用9人の新しい仲間が入社。明日を担う人材の確保と育成が一歩一歩進んでいます。

**STEP 2 (自律的活動に向けて)
安全文化の構築と基本の徹底**

**安全をベースに活力あふれる
力強い支店を築き上げる**

当社は、あと2年で創業120周年を迎えます。第68期は、その名に恥じないよう、先に述べましたことを一歩一歩、着実に進めていきます。

STEP 3 自律的で安全に強い現場へ

第68期は、支店ファミリー全員が、安全で健康に無事過ごし、「365日無災害」を達成することを目指としています。そして全員参加による「活力あふれる力強い支店」を築き上げます。これは私の、そして支店ファミリー全員の強い思い・願いです。

現在8月3日時点、大分製鐵所内は非常事態宣言下にあります。今年の全社スローガンは「基本の徹底なくして安全なし」です。大分支店も、より安全に強い支店の構築に向けて基本に戻り、製鐵所の活動に合わせて積極的に取り組んでいきます。

message 大分支店社員に メッセージ

現代社会は、スマートフォン、インターネットなどの情報技術・機器の急速な発展に伴い、相手の顔を見て話をする「対話(会話)」という日本人特有の長所が置き去られているように感じます。「人ひとりが「対話(会話)」「見える化」「共有化」し「課題(悩み)」をタイムリーに解決していくことを期待しています。



大分支店長 大塩昭義

安全も健康もゴルフも まず基本から

私のプライベートの目標

**体を鍛え直して、
健康でスリムな体型を維持**

今年4月に還暦を迎える了。小・中・高と陸上部(専門は走り高跳び)でしたが、今では速く走れません。また高くも跳べません。もう一度基本に戻り、体を鍛え直したいです。健康でスリムな体型になるともっと若々しくなり、ゴルフのスコアも更によくなると思います。



基礎と技術を身に付けて

総合力の発揮へ

安全感性を向上させ
新規事業に踏み出した年

産機事業部では、第67期は、部門完全無災害を達成することができます。さまざまな活動を通して、安全感性が向上してきた結果だと実感しています。また、新規事業のヤード機械などに踏み出せたことも成果。お客様のご指導と全社体制でのバックアップにより実現しました。今後の主要商品となるよう、安全と品質確保に向けて全力投球で臨んでいます。

若手の早期育成を図るため あらゆる基礎力を強化

第68期は、製造能力向上が第一目標です。安定した安全・品質・工程・売上（収益）確保のためには、総合的な製造能力向上が不可欠です。当事業部の設計・製造グループは共に、若い社員が多い職場です。まずは若手社員に、基礎力を徹底的に身に付けさせ、早期に独り立ちさせが必要です。

設計者は要素技術を身に付け、自分で計画・計算・作図を行い、また各種ツールを上手く使うことで力が付くと

思います。製造現場も、モノづくりの基礎技術・技能をしっかりと身に付けて、その延長線上で国家資格、認定資格などを取得することが必要です。

能力向上には当然、自己啓発が不可欠です。また、実業務を進める上で必須の要素技術・技能については各種勉強会を通して身に付け、実践で力を磨き、各人が早期に自立することを期待しています。

第68期は、安全確保と収益確保に向けて風通しの良い職場作りに注力します。すべての事案に計画書を作成し、ルールに則った業務遂行と全員参加による総合力発揮を目指します。

message

産機事業部社員に メッセージ

基礎力強化のために、まずは個々人の現状の実力を把握することです。上司・先輩は部下の技術・技能レベルを客観的に評価します。弱いところ、改善が必要なところを整理し、能力向上に向けた改善計画書を作り、種々の教育・勉強会などを通して、能力向上に努めたいと思います。

製造能力向上



私のプライベートの目標

ソフトボールで速球を打つ

6年前からソフトボールクラブに所属し、毎週日曜日に練習を行っています。月に一度の対外試合がありますが、相手チームのピッチャーはA級100km前後の速球派。何とかヒットを打つために試行錯誤し、練習しています。100km/hの速球を打ち返しチームに貢献したいです。

産機事業部長 楠元 司

安全意識と営業力向上で
収益アップを目指す

第67期は安全・収益共に好調

第67期は、災害発生から意識を持つた活動で、一年間の完全無災害と400日の完全無災害を達成しました。励みとなっています。

基本的に立ち返った地道な
安全活動で完全無災害を継続

第68期、安全面ではリメンバー災害の形骸化防止に取り組み、重要なボイントでの指差呼称、お互いに注意し合える風土づくりを実践。さらに意識を高め無災害を継続します。

体業災害発生以来、ケガをしない、させないための意識改革を実践し、「基本の徹底なくして安全なし！」のスロー・ガンを再認識させました。過去の災害を行い、指差呼称活動では重点ポイントを作業演練で見直し、ツールボックスミーティングでは全員で読み合わせを行い、指差呼称活動では重点ポイントを作業演練で見直し、ツールボックスを作業演練で見直し、ツールボックスを全員で唱和します。そして、同僚をリスクから守るため、思いやりを持つて相互注意するなど意識向上を図り、完全無災害継続へとつなげていきます。

営業・整備力を強化して
顧客満足度をアップ

また、営業・整備力と顧客満足度を向上させ、お客さまからの信頼感を勝ち得ます。営業面ではお客さまに受注を行い、満足感を引き出させることを実現させます。

整備面では、専門教育や整備演練による能力向上を軸に、整備力の底上げを行います。さらなる上位目標を掲げることで、お客さまとの信頼を構築し、受注拡大につなげていきます。

実現させます。



オートライフセンター所長 山内光春

私のプライベートの目標 孫の応援

小学校3年生の孫が、サッカークラブに所属して、レギュラー確保を目指しています。わが子と同様に孫もスポーツを始め、私の生きがいとなっています。サッカーの試合を観戦して、孫を力強く応援していきたいです。



早期に生産能力の100%復活 個人の知識・技能の向上を図る

第67期は生産記録を更新し 4490日の無災害を継続

熊本地震で被災した皆さまに、お見舞い申し上げますとともに、社内外から多くの支援やお見舞いをいただき、心から感謝申し上げます。また当事業部の皆さんには、地震直後から余震が続くなかで、工場復旧に携わっていただき、ありがとうございました。

第67期上期は、ほぼ計画を達成し、下期には生産記録を更新して、新棟稼働に向けた動きを加速していた矢先の被災で、他部門の皆さんにも、ご迷惑をおかけする状況となりました。そのようななか、4490日の無災害を継続できることは、不幸中の幸いでした。

第68期は「早期に生産能力の100%復活」を図ります。各種サプライヤーと事業部員の協力で、生産が停止した熊本工場の早期復旧を目指します。また、再生市場は高品質化と市場の拡大が見込まれており、製品の付加価値

値を向上させ、高品質な製品の生産体制を確立します。各種アイデアを織り込んだ新プロセスの稼働と開発を進めいくとともに、一人ひとりの知識と技能を向上。多能工化教育をはじめ、各種教育を一層充実させます。さらには、「熊本地震の教訓を生かした災害に強い職場の整備」を課題とします。

シリコンウェハー事業部 社員にメッセージ

message

震災後、お客様から、「早期の復旧を待っている」という温かい激励の言葉をいただきました。改めて、当社のシリコンウェハーの再生加工が、高い信頼を得ていることを実感しています。第68期は円高が進み、事業環境は向かい風です。しかし、高品質とサービスで需要を拡大し、早期に無災害で生産記録を更新し、新棟稼働に結び付けたいと考えています。一致団結して、率先実行で「一気復活！」を目指しましょう。事前検討、新しいことへのチャレンジ、安全確保の心構えも常に忘れないでください。

一気復活



私のプライベートの目標 ソフトバレーで体づくり

月に2回は、共栄会のソフトバレーに参加し、しっかり汗を流したいです。体調維持とストレス解消には、短時間で気持ち良い汗を流せるソフトバレーが一番です。年と共に硬くなってくる体に鞭打ち、お腹ぱっこりの解消に努めています。

シリコンウェハー事業部長 川添 浩

品質で信頼を得て さらなる業務の拡大へ

大阪地区生産体制の 最適化で生産量の増量に即応

第67期は、主要なお客さまである大阪製鐵(株)殿の「大阪地区生産体制の最適化」に追従。堺工場生産量の増加にいち早く対応したことで、売上が伸びたことや事業所が「丸となつて、多忙な状況下で災害撲滅に努め、災害を防止できただけが大きな成果です。さらに、大阪製鐵(株)殿整備作業の実行に至つたことも成果に挙げられます。

第68期は、主要なお客さまへのさらなるアプローチ、新規のお客さまへの積極的な作業提案で売り上げを確保し、「関西圏での業務の維持・拡大」の中期計画目標値に必達することが目標です。今後3年間、第70期までの収益改善中期計画として、この取り組みを継続するため、今期も計画に沿った目標値を達成することが重要です。そのために、垣根を超えた要員の運用や、小改善の積み上げによる徹底的なコスト削

減が重要です。

特に管理者が、要員計画などを事前に実施し、報告・連絡・相談できる場を設けて、必ず「調整」をして要員の平準化を実行することが必要です。そのほか、目標予算などの管理値を共有して、達成に向けた改善活動を進めていきます。また、「安全で丁寧な仕事こそが、最も早い」ということを全員に周知させます。大事な情報を一人ひとりが囁きながら、共有することで必ず目標に近づくと考えています。

安全で丁寧な仕事こそ 目標達成の近道

message
大阪事業所社員に
メッセージ

これから生産量が上がり、多忙となることが予想されているため、足元を確認して安全かつ確実に前進することをお願いします。また収益を改善し、安定的な売り上げを確保することが課題です。「人ひとりが手順や施工要領を怠らず、品質で信頼を得られる人材の育成と相互注意による当社の「安全活動の4本柱」を守る環境を醸成していくことを期待します。



大阪事業所長 大貝 満

関西圏業務の維持・拡大

私のプライベートの目標 体を動かしマイナス5kg

体重を5kg減らしたいです。自宅の近所にヤンマードームで有名な長居公園があり、ウォーキングやランニングのメッカです。きれいな植物も栽培され、環境の良さを生かして体を動かし、健康体への改造を試みます。



夏バテを秋まで
持ち越さない

ストレッチと生活改善で 元気になろう!

今年の夏は暑く、夏バテ気味の方も多いのではないでしょうか？秋に夏の疲れを持ち越さないためにも、生活の見直しと簡単なストレッチで健康体を取り戻しましょう。

連載企画「運動のススメ」でお馴染みの（株）エムエスシーの安田美雪さんと当社の健康社員に、健康実践法を聞きました。すでに体が不調の方は、今日から一つ取り入れてみては？

冷たいもののとり過ぎは、 内臓の負担や血流の悪さを招く

この季節、冷房の効いた部屋は気持ちがいいですが、外気温との差が大きければ大きいほど、体の負担となります。また、冷たい飲み物やアイス・かき氷、ソーメン・中華麺などの取り過ぎにより、体が冷やされて内臓の働きが悪くなってしまいます。冷えは血行を悪くして、肩こりや腰痛・腹痛・下痢などの症状も引き起

こします。

事務所や外出先で連日冷やされいる体ですが、自宅では扇風機を利用して外気温と室温の差を少なくすることができます。扇風機を上手に使って、暑い季節を過ごしてみては、いかがでしょうか？

体を動かすことが健康への一歩

仕事や家事・育児など日常の忙しい生活を送っていると、なかなか時間をつくれず運動ができないという方は多いと思います。ただ、運動不足の生活を長年続いていると、体の不調が起こり、生活習慣病にもなりかねません。まずは、今

の自分の体をよく観察してみましょう。そして、できるだけ体を動かすように心がけることです。歩く機会を増やす・体を伸ばすなど、生活の中で簡単にできることから始めていきましょう！

運動嫌いな人にもできる？ ネコ・ゴキブリポーズを実践！

基本編

ネコ・ゴキブリポーズ

血流をよくする簡単ストレッチで冷えも、体の痛みも緩和できます。あなたもネコやゴキブリになりきって、風呂上がりや寝る前に毎日実践しましょう。

ゴキブリ体操



わが家にはエアコンはなく、
扇風機だけで過ごす健康生活が
数年続いています！



PROFILE
安田 美雪先生

日本女子体育大学体育学部体育学科卒業。新日鐵住金（株）健康保険組合勤務。平成25年に濱田重工（株）グループ会社の（株）MSCに入社し、エアロビクスやヨガなどのスタジオレッスンでの指導を行っている。現在も新日鐵住金「君津陸上同好会」に所属しており、陸上競技の長距離の選手として、大会で好成績を記録中。



扇風機の風が心地良い



28度設定で扇風機を使う

産機事業部 機械装置設計グループ

福田光良さん

冷房を28度に保ち、扇風機を併用していま

す。冷房の温度を下げすぎると、室内外の温度差が激しくなるため、体温調節がうまくいかなくなってしまいます。

実際に私も、以前はよく夏風邪をひいていました。しかし冷房の温度を下げすぎず、扇風機で補う」ことを始めてからは、体調を崩しません。皆さんも空調をうまく利用することを実践してください。



お湯を沸かすのが面倒な時は、電子レンジで温めると簡単です。

これまで夏バテをしたことがありません。皆さんもぜひ、温かいお茶で水分補給してください!



夏でも温かい緑茶

本社開発グループ 佐々木愛子さん

わが家では一年中、温かい緑茶を飲みます。私が幼いころは、夏は冷たい麦茶を飲んでいましたが、母の勧めで夏でも温かい緑茶を飲むようになりました。

胃腸の働きが保たれるため、食欲が落ちることもなく、こ

れまで夏バテを

したことがありません。皆さんもぜひ、温かいお茶で水分補給してください!



規則正しい生活が一番

シリコンウエハ事業部 管理グループ 宮村尚吾さん

は防ごうと、規則正しい生活を心がけています。自律神経失調・水分不足・胃腸機能の低下が夏バテの原因と知り、三食食べるこまめな水分補給・冷房の温度調整・十分な睡眠、とじつ4つを徹底しています。

夏バテになると業務能率の低下に加え、動くことすら億劫になるためリフレッシュができず、負のスパイラルになります。普段から自己管理をして、暑さを乗り切りましょう!



ワタシはこれで夏も元気!

いつも元気な皆さん、どのように夏バテ対策を行っているのかをご紹介します。



ココちゃん

体を冷やさない

大分支店 生産課 飯塚良行さん

冷房は28度に設定し、喉が渇いても、冷たい水を一気飲みせず、温かい物

を飲んでいます。テレビ番組「家庭の医学」で目にした対策法です。2年前、夏バテで疲れが取れず、「お腹も食べられませんでしたが、最近は朝の目覚めが良く、労回復が早いように感じます。また、お腹の調子も良くなり、ご飯も食べられるようになりました。体を冷やすことは極力避け、夏を乗り越えましょう。」



食事をしっかり取ることが基本。
夏野菜を楽しみます。



ランニングでいい汗を流す

本社開発グループ 熊本駐在 後藤駿介さん

近所の公園を3日に2回のペースで、5キロほど走り、大量に汗をかきます。昨年のある猛暑日、立っているだけで汗が出るほどに暑さだらけため、逆にもっと汗をかくことで耐性をつけよう、と考えたことがきっかけです。体から不純物が排出され、普段の汗がべたつかなくななりました。



走ることで、心肺機能の向上にもつながり一石二鳥です。

水分補給をこまめに行いながら、ぜひ皆さんも走ってみてはいかがですか?

しつかり寝て三食食べる

八幡支店 整備課 末松寿之さん

睡眠と食事が何より大事。暑さで一晩に何度も目が覚めると、睡眠不足で作業中にすぐ疲れるため、空調を適温にして快眠を心がけています。また、食事も三食取り、栄養の摂取も欠かせません。夏は動かなくても暑さで疲れます。特に今年は、熱中症指数も危険となることが多い現場で、作業もたいへん

厳しいです。「よく食べ、よく寝て、よく出して」を実践して、夏を元気に乗り越えましょう!



お昼のお弁当もボリューム満点!
しっかり栄養とスタミナをつけて現場作業に臨みます。



「いきいき働いている若手社員」のON/OFFを大解剖！
毎号、各部門の10代・20代の社員をクローズアップします。

コミュ力抜群！笑顔が魅力の愛されエンジニア

本社・技術グループ 馬原 薫さん(24歳)

●プロフィール／平成26年4月に定期入社。宮崎県延岡市出身。A型で几帳面。人見知りしないタイプで、仕事でもそのコミュニケーション力を存分に発揮し、仕事を円滑に進めています。「この案件、馬原よろしく！」と先輩に仕事を任せられることも増え、やりがいを感じるように。成長を続ける技術グループの若手ホープです。

ON

技術開発で設備管理をサポート

馬原さんは、太陽光発電設備の発電・維持管理に関する技術開発として、設備の異常を診断する方法・ツールの開発に従事しています。自分の設計したものが形になり、使用者から「こんな機能もあるの！？」と褒められたときは、うれしくやりがいを感じているそうです。この案件で、社内の提案表彰のB賞を受賞するほど成果を出しました。1年前からは、本社の省エネ関連業務や、本社建屋付帯設備の工事にも着手しています。



△本社ビルの地下タンクの更新工事の打ち合わせをする馬原さん(右)

相手の思いを汲める技術者になりたい

今後の目標は、作業者・使用者の立場で設備を設計・製作できる技術者になること。設計をするときは「自分が使用者だったら、使いやすいか？」を考え、何度も検討を重ねることを大切にしています。また、会議や打ち合わせでも、伝わりやすいように、考えを紙に書き出して内容を整理してから意見を言うなど、相手目線を忘れません。

▶技術部では毎月「月報会」を開催し、各自の業務の進捗や報告を行うことで、全員が情報共有しています。馬原さん(右)も資料作成や報告を分かりやすく行き、上司からアドバイスをもらうことで成長中です。



OFF

バイクでご当地巡り

大学時代、友人の誘いで始めたバイクが趣味。休日はツーリングをして、ご当地のおいしいものを食べ、リフレッシュしています。職場の先輩を通じてできたバイク仲間と情報交換しながら、少しずつバイクをカスタムしていくのも楽しみのひとつだそうです。



▲KAWASAKIのZRX1100-IIで職場の上司・先輩と九州各地に出かけています。



同期との飲み会でリフレッシュ

月に2回ほどの同期や職場の方、大学時代の友だちとの飲み会が馬原さんの息抜き法。特に同期との飲み会は、心落ち着く憩いの場で、たわいない話をしながらビールを飲むのが、至福の時間です。

▼大好きな生姜焼きを中心に、卵焼きやボテトサラダなど、バランスを考えるようにしています。



30% ごはん

今年の1月からお弁当作りに挑戦中！

20% マンガ・アニメ

「ワンピース」「名探偵コナン」「七つの大罪」が特に好き。



▲「千と千尋の神隠し」のモデルとなった台湾の九份(きゅうふん)

50% 旅行

大学時代から、国内外のいろいろな場所に出かけています。バイクでも長距離を走ります。

次号は、光支店・整備・工事課のKirari輝く人をご紹介します。